

# 中国地域産学官コラボレーション会議の 今後の活動の方向性について

---

平成28年7月22日

全体会議資料

中国地域産学官コラボレーションセンター

## スローガン・行動指針の改訂、及び 今後の改訂時期について

- ① 中国地域産学官コラボレーション会議の活動経緯
- ② 「今後の活動の方向性」策定プロセス
- ③ 新たなスローガン・行動指針、今後の改訂時期

# 中国地域産学官コラボレーション会議の活動経緯

①

H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29～
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

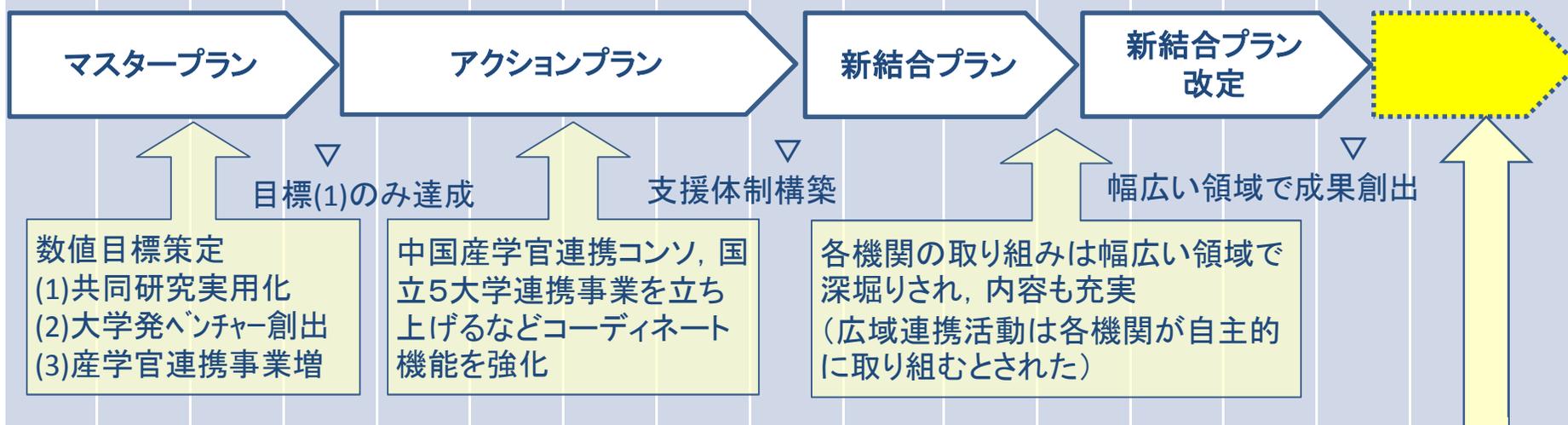
- H14.2 サミット開催(内閣府担当大臣, 文科省次長クラス, 経産省局長, 5県知事他参加)
- H14.6 中国地域コラボレーション会議発足

## 【目的・狙い】

産学官連携の基盤作り

産学官連携の定着化

産学官連携の深化



## 【これまでの取り組みの成果】

サミット開催を起点に産学官連携の基盤を作りあげ, コーディネート機能強化を含めた支援体制を構築することにより, 活動の定着化を図ることで, 産学官連携の成果は, ものづくり, バイオ, ソフトウェアなど幅広い領域に広がり, 取り組みの内容も充実してきた。

## 【今後の活動の方向性】

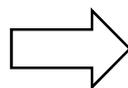
これまで以上に横のつながりを強化し, 情報の共有化や成果の水平展開を加速することなどにより, 効率化とシナジー効果の飛躍的な向上を目指す。



# 『中国地域産学官コラボレーション会議』新たなスローガン・行動指針

③

現在



今回案

## スローガン

「未来に向かって、もっと連携しよう！」

### 連携グループの強化・広域化

成果に繋げるため、既存の産学官連携の枠にとらわれず、地域内外、更にはグローバルも視野に入れた連携を行う。また、「金融機関の持つ広いネットワークの活用により、産学金官連携」、「工学系だけにとられない文系学部との連携」などを旨とする。

### 3つの行動指針

#### 共用化と交流の促進

データベース・研究施設等の共用化(共有化)や、人の交流を通じて、効率化とオープンイノベーションを目指す。

#### 発信力の強化

地域内外・海外に対し、各機関が連携して発信を強め、共同研究の増加や、成果の販路拡大、新たな活力(企業・資金・優秀な人材)への求心力強化を目指す。また、成功事例の共有化を図る。

## スローガン

「ちゅうごく地域の輝かしい未来に向かって、さらに連携を進化(深化)させよう」

### 連携グループの強化・広域化

既存の産学官連携の枠にとらわれず、地域内外、更には海外も視野に入れた連携を強化する。また、理系、文系の壁を超えた異分野融合による取組みの推進などにより、シナジー効果の飛躍的向上を目指す。

### 3つの行動指針

#### 共用化と交流の促進

データベース・研究施設等の共用化(共有化)や、人材の育成・交流を通じて、リソースの効率化、オープンイノベーションの実現および地域の発展を担う人材の確保を目指す。

#### 発信力の強化

成果を見える化し、各機関が連携して広範囲(地域内外・海外)に効果的に発信することで、成果の水平展開、事業化の推進、共同研究の増加や、新たな活力(企業・資金・優秀な人材)への求心力強化を目指す。



今後、大きな状況変化があれば見直しを行う

## (参考1) 近年の産学官連携取り組み事例

④

行動指針	取り組み例	主催・主なメンバー
連携グループの強化・広域化	科学技術人材育成コンソーシアム(国立5大学連携)	広島大学、山口大学、中経連
	RubyWorld Conference	島根県、松江市、経産局
	中国地域産学官連携コンソーシアム	岡山大学、鳥取大学 他
	バイオマス, 化学系研究会(国立5大学連携)	中経連、経産局、国立5大学
	キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国	中経連、日刊工業新聞
	産学官交流会(構築したネットワークを基に事業化を議論)	ちゅうごく産創センター
	中国・四国圏域インターンシップ等推進事業	島根大学, 中経連
共用化と交流の促進	地域イノベーション創出シンポジウム	コラボ会議
	インテレクチャル・カフェ	コラボ会議
	産総研技術交流サロン	産総研
	産学官連携商品集作成	コラボ会議
	コラボ会議のHP作成	中経連
	コラボ機関対象の産学連携先進事例視察会	中経連
発信力の強化	大学新技術説明会	各大学が単独あるいは共同して開催
	自動車分野における2030年ビジョン作成	経産局
	イベント情報のメルマガ配信	中経連

## (参考2) 中国地域産学官コラボレーション会議の活動経緯【詳細】

⑤

具体的取組み例	国の動向
<p>○中国地域産学官連携サミット開催(H14.2).....</p> <p style="text-align: center;">↓ 推進機関</p> <p>○中国地域産学官コラボレーション会議結成(H14.6)</p> <p>○マスタープラン作成(取組期間:H14-16) (H16末実績)  <b>【目標】</b>①共同研究実用化件数:1000件 ⇒ 3,602件                  ②大学発ベンチャー創出:200件 ⇒ 101社                  ③産学官連携事業費:3倍増 ⇒ 2.2倍</p> <p>★三者懇開始(H14～) ⇒ 目的:基本方針,重要戦略の方向付け</p> <p>○アクションプラン作成(取組期間:H17-21)  <b>【行動指針】</b>                  ・地域プロジェクトに貢献する産学官共同研究実用化の推進                  ・新たな産業の中核となる大学発ベンチャーの創出・育成と産学共同事業の企業化                  ・イノベーションを担う人材の育成・誘致(人材)                  ・地域の強みを生む知的創造サイクルの形成(知財)                  ・産と学を結ぶコーディネート機能の強化と定着(コーディネート)                  ・地域を支えるイノベーションへの円滑な資金供給(資金)                  ・産学官連携活動の強力な支援体制の整備(体制)</p> <p>○新結合プラン作成(取組期間:H22-24)  <b>【スローガン】</b>組織を超えて連携しよう  <b>【行動指針】</b>・連携グループの形成・強化,・共用化と交流の促進,                  ・発進力の強化</p> <p>○プラン改定(取組期間:H25-27)  <b>【スローガン】</b>未来に向かって、もっと連携しよう  <b>【行動指針】</b>・連携グループの強化・広域化,共用化と交流の促進,                  ・発信力の強化</p>	<p>全国各地域で開催(H13～H20)                  産学官の連携を強化・推進するため,産業界,大学,研究機関,地方自治体等のトップが一堂に会し,対話・交流を行い,具体的な政策に反映                  ⇒科学技術創造立国の実現</p> <p>国が全国の目標を策定</p> <p>H16 国立大学を法人化</p> <p><b>【至近年の国の動向】</b></p> <p>科学技術イノベーション総合戦略2016                  ・産学官の本格連携やベンチャー企業の創出強化を通じ,世界を先導する我が国発のイノベーションが次々と生み出されるシステムを構築</p> <p>日本再興戦略改定2016                  ・新たな「有望成長市場」の戦略的創出                  第4次産業革命(IoT,ビッグデータ, AI)                  ・人口減少に伴う供給制約や人手不足を克服する「生産性革命」                  ・新たな産業構造を支える「人材強化」                  ・国立研究開発法人改革を実現し,産学共同研究を大幅に拡大</p>

(参考3)

⑥

# 中国地域産学官コラボレーション会議

